

岩手県感染症週報

平成19年第18週（4月30日～5月6日）

岩手県感染症情報センター

第18週の概要

本年4月1日の感染症法改正により、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報の3ページの表では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。できるだけ早く新分類による情報をお届けできるよう準備しておりますので、ご了承下さい。

1類感染症
3類感染症
4類感染症

・患者報告はありませんでした。

2類感染症

・結核の報告が1例ありました。患者は70歳の女性です。

5類感染症（全数把握対象疾患）

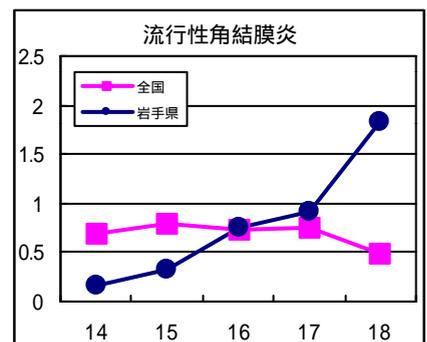
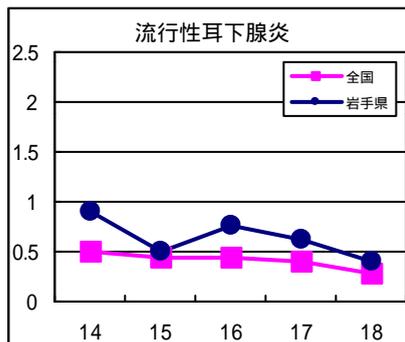
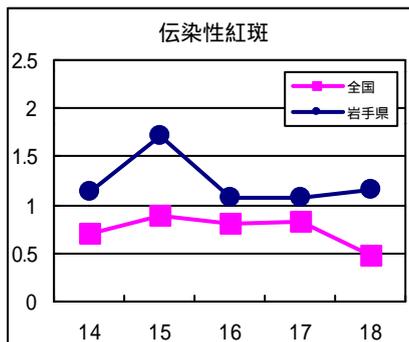
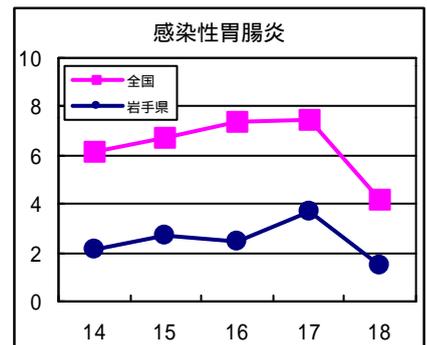
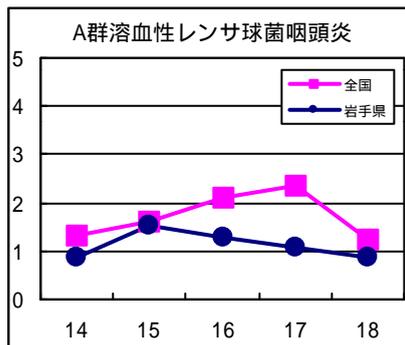
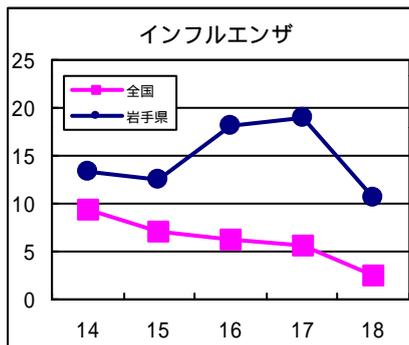
- ・ウイルス性肝炎（C型）の報告が1例ありました。患者は70歳の女性です。
- ・破傷風の報告が1例ありました。患者は70歳の女性です。

5類感染症（定点把握対象疾患）

- ・この週は、大型連休で医療機関も休診のところが多く、全般的に患者数は少なくなっています。
- ・インフルエンザは減少しましたが、例年の同時期に比べ患者数が多い状態が続いています。大型連休後も学年閉鎖措置が報告されており、集団生活の場では、今後も注意が必要です。県環境保健研究センターで行っているウイルス検査では、A香港型およびB型インフルエンザウイルスが分離検出されています。
- ・溶連菌咽頭炎は、北上地区で警報値（定点あたり患者数4人）を超えました。
- ・流行性角結膜炎は、盛岡および一関地区で増加しました。
- ・麻疹（はしか）は、関東地域での流行の拡大に加え、他地域でも患者が増加しつつあります。患者は乳幼児のほか、10から20歳代でも増加しています。予防にはワクチンが有効なので早めの接種が勧められます。また、本疾患の患者を診断した医療機関では、最寄りの保健所への情報提供をお願いします。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		14	15	16	17	18		
インフルエンザ	岩手県	13.25	12.51	18.1	18.87	10.67	↘	
	全国	9.44	7.1	6.22	5.53	2.57		
RSウイルス感染症	岩手県	0.05	0.1	0.1	0.08	0.18	→	
	全国	0.1	0.11	0.09	0.1	0.08		
咽頭結膜熱	岩手県	0.1	0.13	0.03	0.21	0.05	↘	
	全国	0.23	0.25	0.28	0.38	0.22		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.87	1.51	1.28	1.08	0.85	→	
	全国	1.33	1.6	2.1	2.36	1.23		
感染性胃腸炎	岩手県	2.15	2.67	2.44	3.69	1.49	↘	
	全国	6.12	6.75	7.34	7.44	4.17		
水痘	岩手県	1.74	1.77	0.92	2.41	1.05	↘	
	全国	1.93	1.94	1.66	2	1.48		
手足口病	岩手県	0.03	0.23	0.15	0.28	0.05	→	
	全国	0.16	0.18	0.18	0.25	0.16		
伝染性紅斑	岩手県	1.13	1.72	1.08	1.08	1.15	→	
	全国	0.71	0.88	0.8	0.82	0.47		
突発性発疹	岩手県	0.26	0.44	0.41	0.44	0.33	→	
	全国	0.59	0.65	0.68	0.66	0.35		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0.03	→	
	全国	0	0	0	0.01	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.26	0.33	0.33	0.31	0.13	→	
	全国	0.04	0.05	0.06	0.08	0.06		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.02	0.03	0.03		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.9	0.49	0.77	0.62	0.41	↘	
	全国	0.49	0.44	0.43	0.41	0.29		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	0.17	0.33	0.75	0.92	1.83	→	
	全国	0.7	0.79	0.74	0.75	0.48		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0	0.01	0.01		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.45	0.4	0.6	0.3	0.6	↗	
	全国	0.31	0.33	0.48	0.41	0.33		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0	0.02	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.03	0.09	0.05	0.06		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↘ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↗ : 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

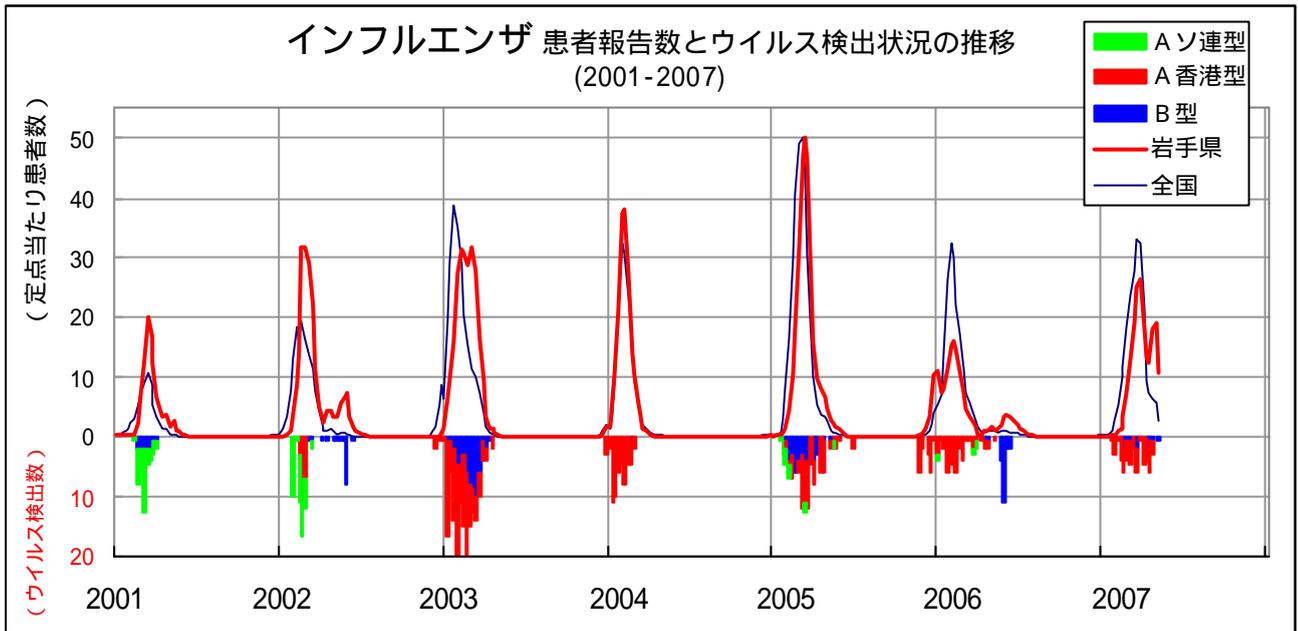
分類	疾病名	岩手県					全国		
		14	15	16	17	18	累計	18	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	1	5
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0	167
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	12
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	6
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	1	23	264
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	18
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	1	0	0	0	2	0	58
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	5
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	8
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	3
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	高病原性鳥インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	2	47
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	19
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	2
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ボツリヌス症	0	0	0	0	0	1	0	1
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	15
	野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	6	130	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	3	
五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	4	247
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	1	1	0	54
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	0	0	69
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0	54
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	36
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	1	4	414
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	0	16
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	6
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	3	166
	破傷風	0	0	0	0	1	1	1	20
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	27

今注目の感染症

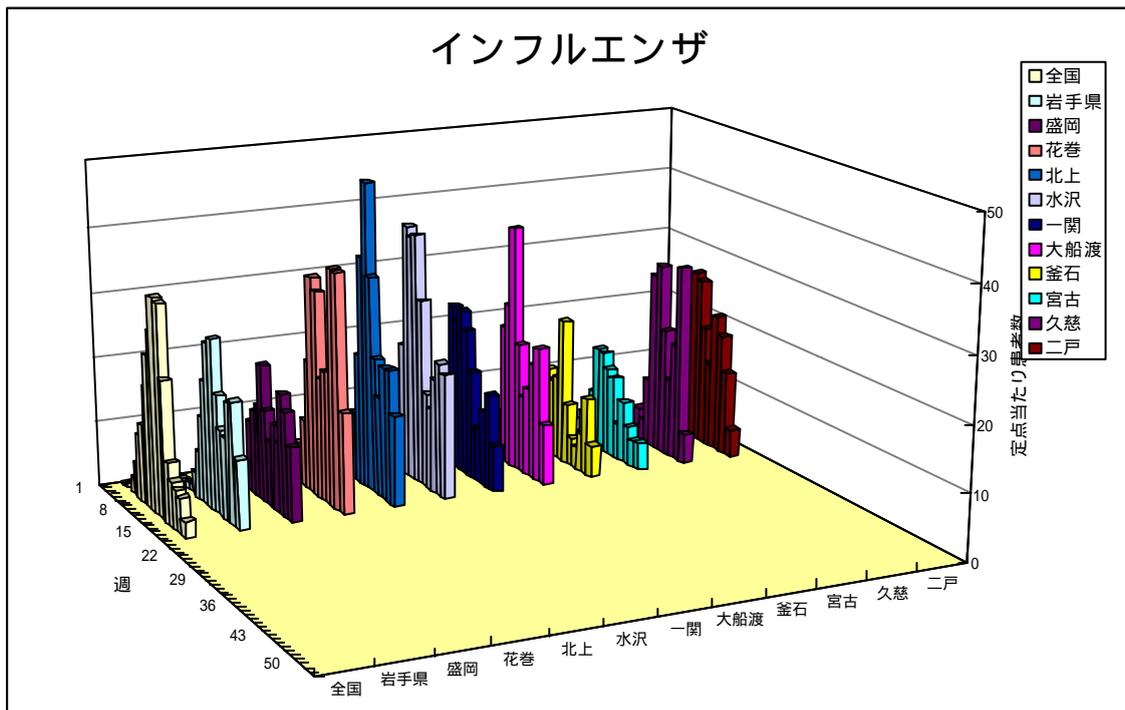
インフルエンザ

インフルエンザは、例年の同時期に比べ、患者数が多い状態が続いており、新学期開始後も学校閉鎖等の報告が増加しています。環境保健研究センターで行っているウイルス検査では、A香港型およびB型インフルエンザウイルスが分離検出されています。

予防には、帰宅時の手洗いやうがい、外出時のマスクの着用、適切な湿度の保持（50～60%）、十分な休養と栄養が重要です。また、インフルエンザにかかったと考えられる場合は、早めに医療機関を受診するとともに、咳やくしゃみをする際には、ハンカチやティッシュで口元を覆う、あるいはマスクを着用するなど、周囲への配慮が望まれます。



インフルエンザの地区別の定点あたり患者数



病原体検出情報

- ・インフルエンザ患者の咽頭拭い液からB型インフルエンザウイルスを1例分離検出しました。

医療機関からの情報

- ・この週には医療機関からの情報はありません。

集団感染情報

インフルエンザ様疾患による学校等の閉鎖措置状況（5月9日まで）

岩手県	盛岡	花巻	北上	奥州	一関	大船渡	釜石	宮古	久慈	二戸
81	22	7	3	4	10	6	4	4	13	8

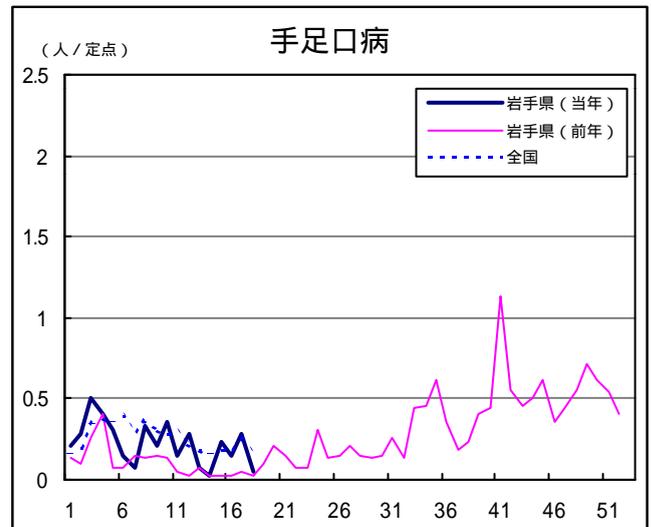
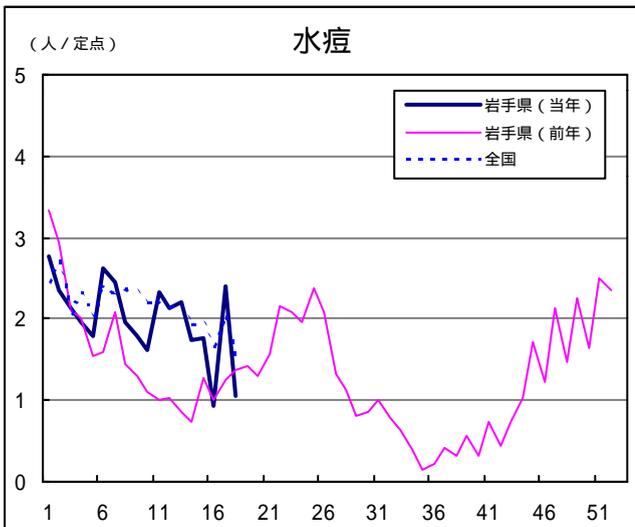
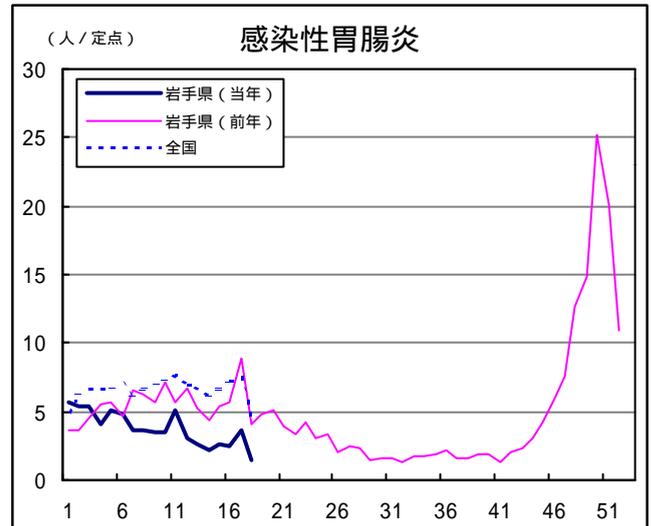
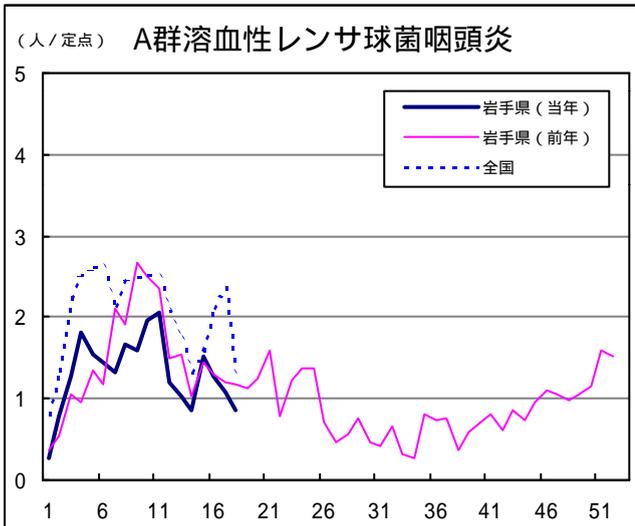
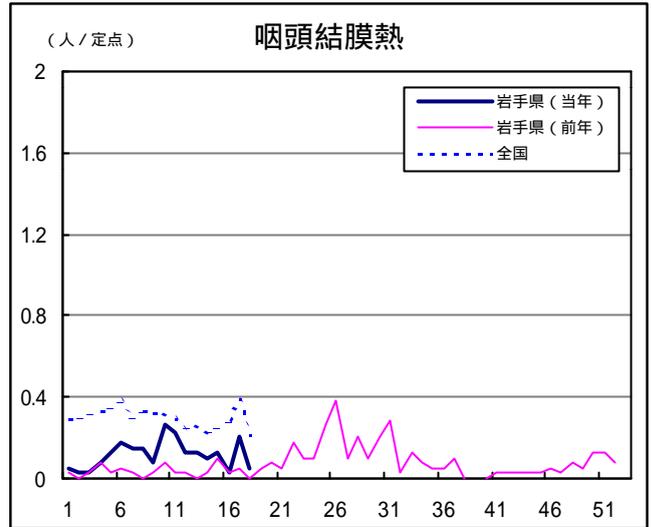
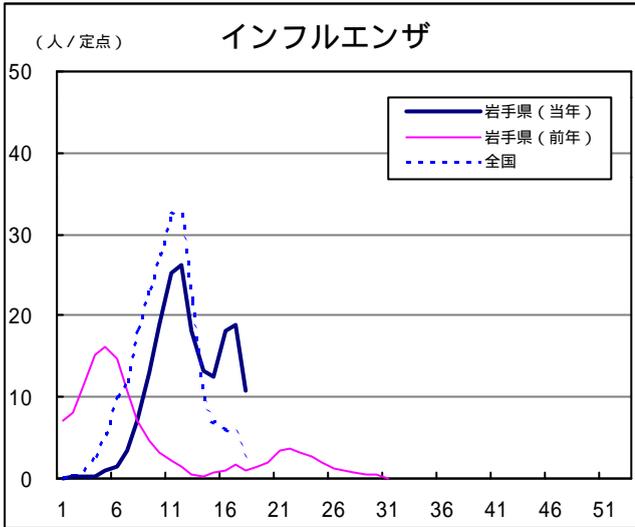
4月以降の閉鎖措置件数 49件

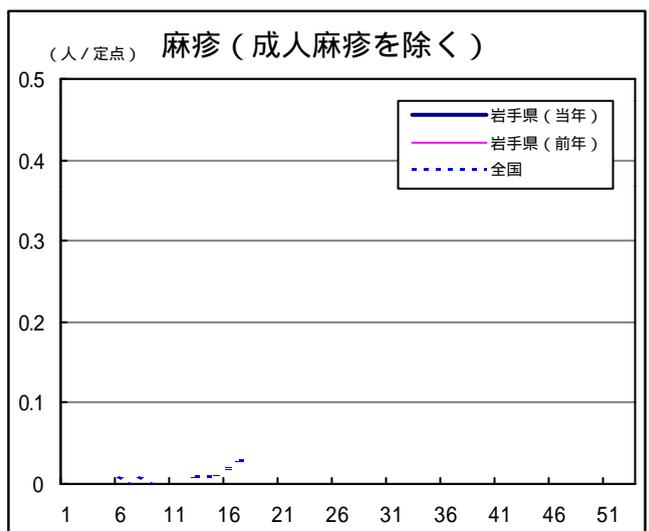
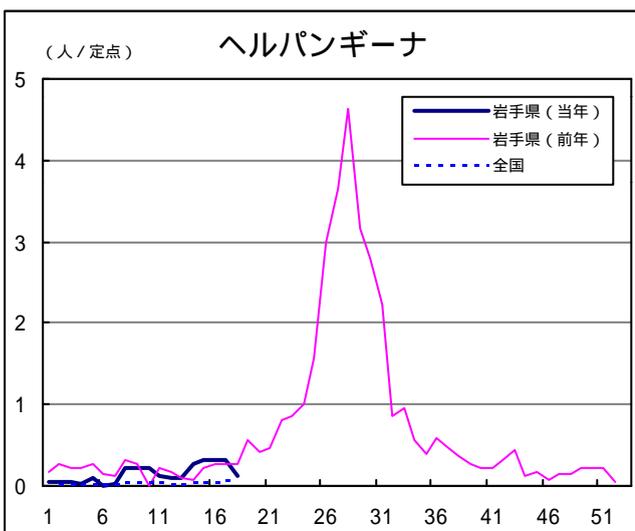
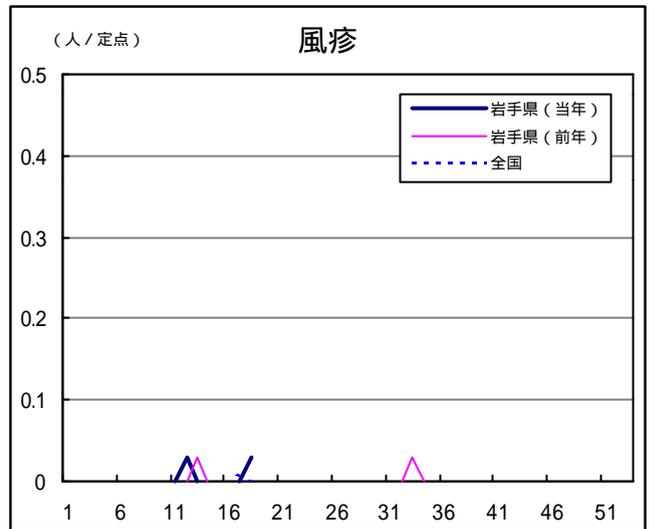
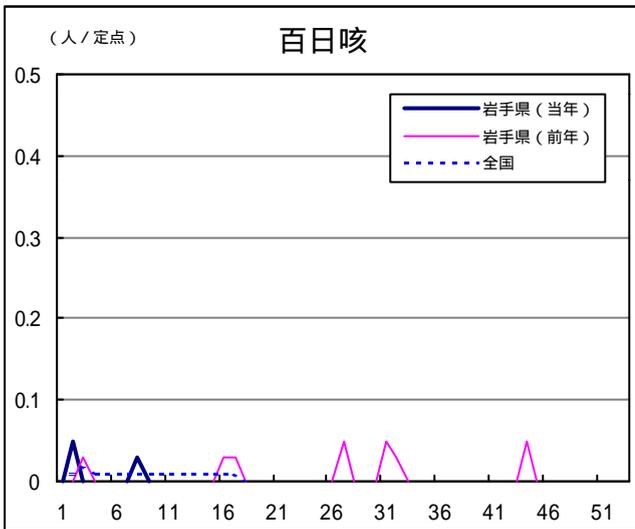
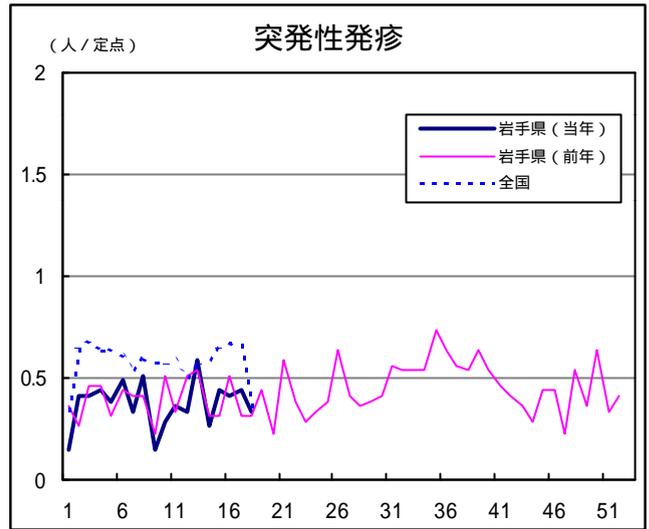
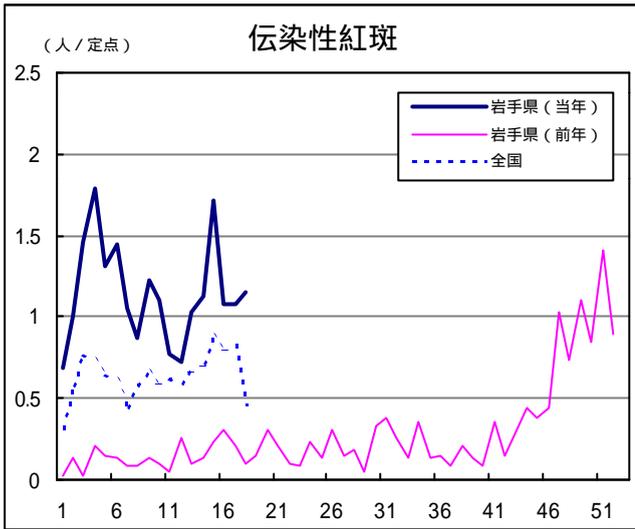
Q & A

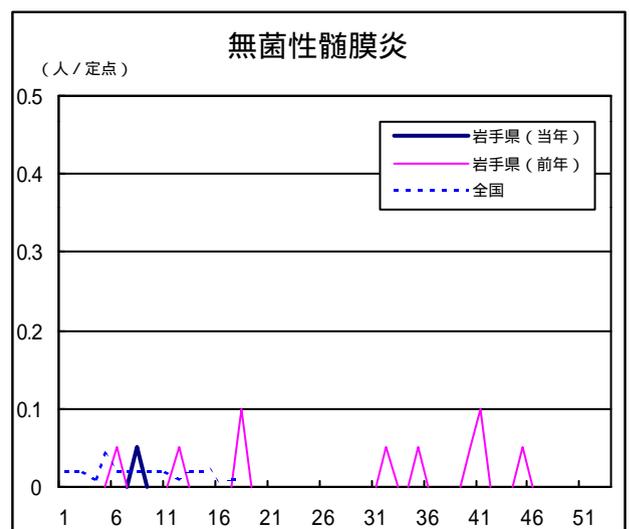
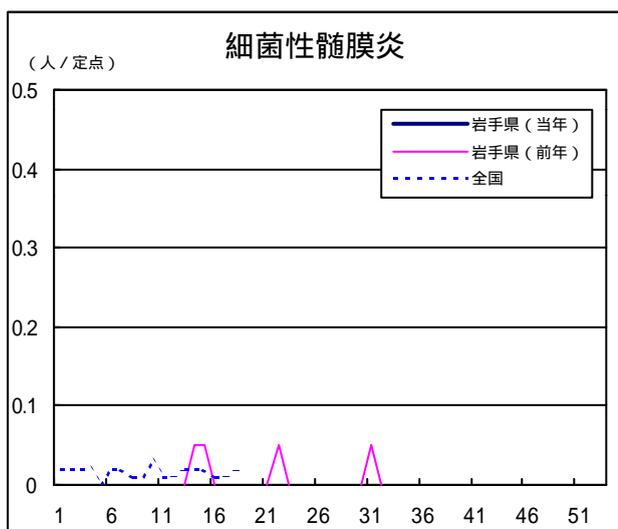
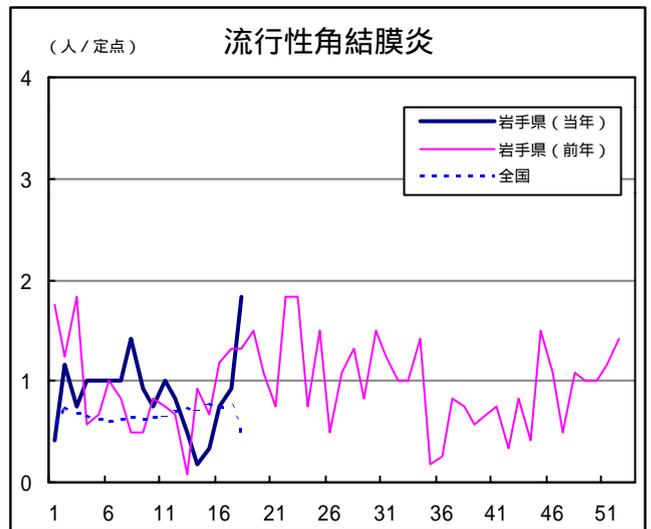
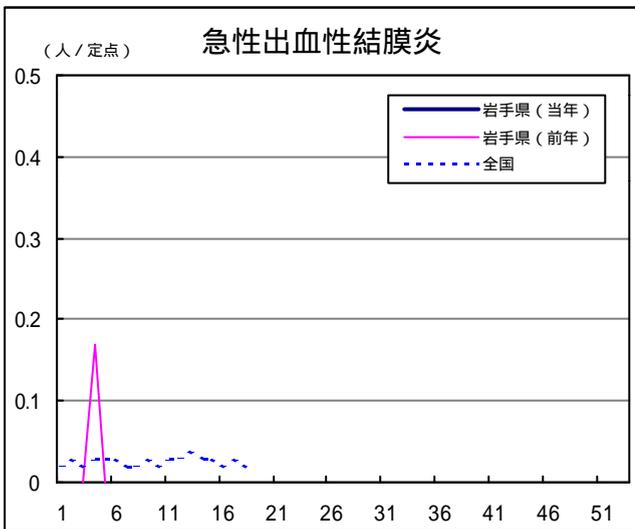
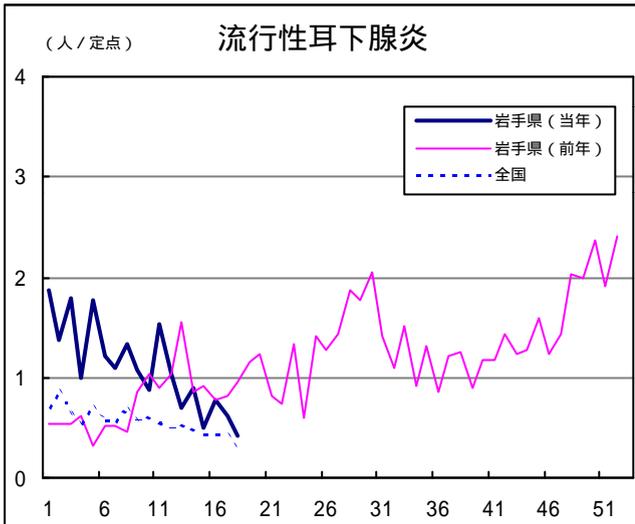
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

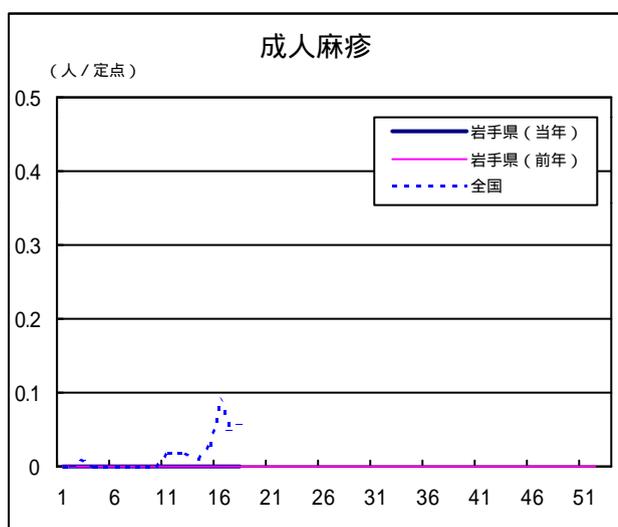
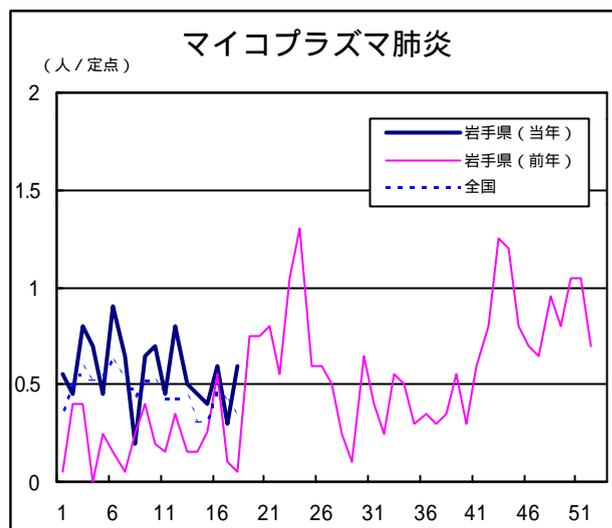
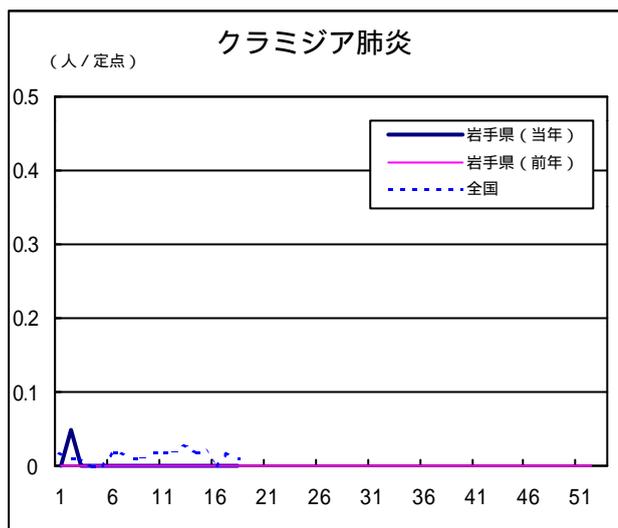
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	定点種別	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県		63	39	12	20
盛岡		17	11	3	5
花巻		7	4	1	3
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成19年第18週 平成19年5月11日発行
 監修：岩手県感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県感染症情報センター
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>